

六甲からの森だより



どんぐり育成プログラム

板宿小学校（神戸市須磨区）

平成20年10月28日（木）9～11時

板宿小学校の3年生が、環境学習の一環で苗木を育てるために、どんぐりを拾いに行きました。場所は学校から歩いて約20分の板宿八幡神社周辺の里山です。



里山でのどんぐり拾い

○どんぐり拾い○

どんぐりを拾って「こんな大きなどんぐり（クヌギ）あるんや!」「このどんぐり（アラカシ）かわいい」と、子供たちのはずむ声が聞こえます。

「このどんぐりはなんの種類だろう?」どんぐりとテキストを見比べるまなざしは真剣です。にらんだまま座り込む子供もいました。山で遊んだことのない子供もいましたが、いっぱいのだんぐりを持ち帰ることができました。

○鉢植え○

学校では、どんぐりの植え方・育て方を学びました。水に沈めて、きちんと育つどんぐりかどうかを調べた後、それぞれの鉢に植えました。

「中学生になっても今日の授業をやってほしい」とリクエストもできるほど、楽しい体験ができました



虫食いだんぐりかどうかを調べる



植えられたどんぐり